

## 長谷見一雄教授略歴

- 昭和 23 年 8 月 26 日 東京に生まれる
- 昭和 42 年 3 月 東京教育大学付属駒場高等学校卒業
- 昭和 48 年 3 月 東京大学文学部第 3 類ロシア語ロシア文学専修課程卒業
- 昭和 51 年 3 月 東京大学大学院人文科学研究科  
露語露文学専攻修士課程修了（文学修士）
- 昭和 52 年 5 月 ワルシャワ大学ポーランド文学研究所研究生（～昭和 54 年 5 月）
- 昭和 54 年 9 月 東京大学大学院人文科学研究科  
露語露文学専攻博士課程中途退学
- 昭和 54 年 10 月 東京大学文学部助手（ロシア語ロシア文学，西洋近代語近代文学）
- 昭和 56 年 4 月 山形大学教養部専任講師（ロシア語）
- 昭和 57 年 8 月 同上助教授（ロシア語）
- 平成 4 年 4 月 東京大学文学部助教授（ロシア語ロシア文学）
- 平成 5 年 11 月 同上教授（スラヴ語スラヴ文学）
- 平成 6 年 4 月 東京大学大学院人文社会系研究科教授（スラヴ語スラヴ文学）
- 平成 25 年 3 月 同上定年退職

## 長谷見一雄教授業績目録

### 【著書】

1. 木村彰一教授還暦記念論文集刊行委員会編『ロシア・西欧・日本』朝日出版社，1976年2月（共著）
2. 川端香男里編『ロシア文学史』東京大学出版会，1986年3月（共著）
3. 川端香男里・金沢美知子編『ロシア文学』放送大学教育振興会，1994年3月（共著）
4. モダニズム研究会編『モダニズム研究』思潮社，1994年3月（共著）

### 【項目執筆】

1. 川端香男里ほか監修『ロシア・ソ連を知る事典』平凡社，1989年8月
2. 伊東孝之ほか監修『東欧を知る事典』平凡社，1993年12月
3. 『永遠の伝奇小説 BEST1000』学習研究社，2002年10月
4. 川端香男里ほか監修『ロシアを知る事典』平凡社，2004年1月

### 【訳書】

1. 吉上昭三ほか訳編『ポーランドの民話』恒文社，1980年7月（共訳編）
2. スタニスワフ・レム『完全な真空』国書刊行会，1989年11月（共訳）
3. 『ポーランド文学の贈りもの』恒文社，1990年1月（共訳）
4. スワヴォーミル・ムロージェック『象』国書刊行会，1991年2月（共訳）
5. 藤川芳朗編『犬物語』白水社，1992年4月（共訳）
6. 今福龍太・沼野充義・四方田犬彦編『世界文学のフロンティア 3：夢のかけら』岩波書店，1997年1月（共訳）
7. スタニスワフ・レム『虚数』国書刊行会，1998年2月（共訳）
8. 小原雅俊編『文学の贈物：東中欧文学アンソロジー』未知谷，2000年6月（共訳）
9. チェスワフ・ミウォシュ『ポーランド文学史』未知谷，2006年5月（共訳）
10. 飯島周・小原雅俊編『ポケットのなかの東欧文学：ルネッサンスから現代まで』成文社，2006年11月（共訳）

### 【論文】

1. 「比喩と小説：ペールイの『ペテルブルク』に関する覚書」『ジュラーヴリ』第1号，

1975年8月

2. 「ペールイの『ペテルブルク』における鏡について」『ジュラーヴリ』第2号, 1976年4月
3. 「『ペテルブルク』改作の問題について: 散文のリズム論をめぐって」『RUSISTIKA』I, 1981年6月
4. 「ドストエフスキイとペールイ」『文集『ドストエフスキイ』』第2号, 1981年10月
5. 「レシミヤンのロシア語詩について: レシミヤン研究ノートから」『RUSISTIKA』II, 1982年6月
6. 「ゴーゴリとペールイ: 文学的手法としての比喩」『ロシア手帖』第16号, 1986年5月
7. 「レシミヤンの『ポーランド伝説集』における比喩: レシミヤン研究ノートから」『西スラヴ学論集』第1号, 1986年6月
7. 「ゴーゴリとレシミヤン」『ロシア語ロシア文学研究』第18号, 1986年10月
8. 「文芸誌『ヒメラ』の周辺」『ポロニカ』第1号, 1990年8月
9. 「ブリュクネル・ウルバンチク・スラヴ神話」『SLAVISTIKA』XII, 1997年3月
10. 「『民間書体』から『銀の時代』へ: 近代ロシア活字のデザイン」『窓』第103号, 1997年12月
11. 「ポーランド幻想小説の系譜」『スラブ東欧研究センター資料集』No.7, 2000年3月

【評論, 書評, 翻訳その他】

1. ユーリイ・マン「ゴーゴリ・シンポジウムをかえりみて: 報告と総括」『季刊ソヴェート文学』第86号, 1983年12月
2. ユーリイ・マン「ゴーゴリの情熱: その生涯の概観」『季刊ソヴェート文学』第87号, 1984年3月
3. ボレスワフ・レシミヤン「憧憬伝説」『ポロニカ』第3号, 1992年11月
3. 「フロリヤン・ニューヴァジヌイ」『ロシア作家事典』(ワルシャワ, 1994年)『えうみ』第27-28号, 1995年12月
4. スタニスワフ・ウルバンチク「アレクサンデル・ブリュクネルとその神話学の業績」『SLAVISTIKA』XII, 1997年3月(共訳)
5. アレクサンデル・ブリュクネル「スラヴ神話(1)」『SLAVISTIKA』XIII, 1998年3月(共訳)
6. アレクサンデル・ブリュクネル「スラヴ神話(2)」『SLAVISTIKA』XIV, 1999年3月(共訳)
7. アレクサンデル・ブリュクネル「スラヴ神話(3)」『SLAVISTIKA』XV, 2000年3月

(共訳)

8. 「N・V・ゴーゴリ」『伝奇 M モンストルム』 Vol. 1, 2001 年 7 月
9. アレクサンデル・ブリュクネル「スラヴ神話 (4)」『SLAVISTIKA』 XVI/XVII, 2001 年 10 月 (共訳)
10. 「辞書を読んでいると訪れる至福の瞬間：十九世紀ロシア文学を読むための最近の辞書」『窓』 第 133 号, 2005 年 10 月